

“いこいの広場”

はじめ
まして♪

〈柴犬の院内ぶらり (さんぽ)♪〉山川 正規 内科主任診療部長・内視鏡部長に聞く。

お腹を切らずに治療ができる

～胃がんの早期発見、早期治療～

はじめまして。おいらは院内の色々な情報を調べてみんなにお知らせする柴犬だワン。患者さんが健康な生活をおくるために当院が何をしているのか、何ができるか等、ためになる話をするよ。

さて、近年、生活習慣病が問題になっているよね。特にがんは死因の1位となっていて、がんの中でも図①のとおり、胃がんが上位をしめてるんだ(実は日本は韓国に次いで世界で2番目の胃がん大国)。そこで、胃がんを調べに行ってみるワン!

【図①部位別がん死亡者数順位】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	肝臓	結腸	膵臓
女性	胃	肺	結腸	肝臓	乳房
男女計	肺	胃	肝臓	結腸	膵臓

〈胃がんといえば内視鏡室だよ〉

柴犬:先生、胃がんへの対処は何が肝心?

Dr:そうだね。胃がんはとにかく早期発見が重要なんだよ。早期に発見できればお腹を切ることなく、内視鏡でがん細胞を取り除くことができるんですよ。長崎市の胃がん検診では、毎年10~20人の方に胃がんが見つかっています。

〈お腹を切らずにがんを取り除く?〉

柴犬:内視鏡で取り除くって?

お腹を切らずに手術なんてできるの?

Dr:早期の場合はできるんです。内視鏡手術は、図②のとおり行い、7泊8日の入院で治療が終わります。手術時間は、病変の大きさでまちまちで、小さいものでは30分前後で、大きいものでは2~3

山川 正規
(やまかわ まさき)
内科主任診療部長・内視鏡部長
特に専門とする領域:消化器
一般(消化管、胆、膵)



時間がかかります。早期発見は本当に重要ですよ。

〈市民病院で早期発見〉

柴犬:検診やりたい!ここでできるの?

Dr:もちろん、できますよ。検診も内視鏡で行います。内視鏡は苦しいイメージがありますが、設備と技術が整っておりますし、熟練した医師が中心に行うので、比較的安心して検査を受けることができます。気軽にご相談ください。

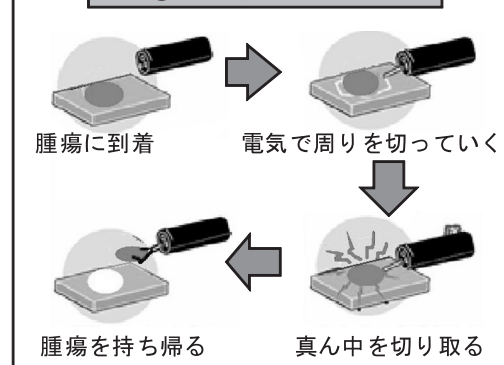
柴犬:そうなんだ!1階の受付に相談してみるね♪先生、今日はありがとうワン!

皆さんも年に1回は検診を受けて胃がんの早期発見につとめましょう!

〈検診を受けたい方はこちら〉

1階 検診担当 菅

【図②内視鏡手術の流れ】



辛い



つらい時、あなたはどうしていますか？当院では、病気、特にがんと闘うつらさをやわらげるために、緩和ケアチームが活躍しています。患者さんが“辛い(つらい)”時、前向きに治療に臨める(もう1本線を増やす)手伝いをし、“幸せ”になることができるよう努力しています。

最近、つらいですか？人は生きていく中で、たくさんの障害にぶつかり、自分の力や周りの力を借りて乗り越えています。つらさの受け止め方には、個人差があり、時間差や周りの存在によっても変わってきます。

さて、では病気のつらさはどうでしょうか。つらさと言っても、患者さんには痛み、吐き気、息苦しさなどのからだのつらさや、気持ちの落ち込みなどのこころのつらさがあります。ことわざに“病は気から”とありますが、気持ちの持ち方が少なからず治療に影響があると考えられています。治療の大前提として、つらさを上手に解消する方法を考えていく必要があります。

当院では、がん患者さんに発生するこうしたつらさを解消するために、緩和ケアチームが活躍しています。“緩和ケア”とは、がんから来る痛みをはじめ、様々なつらい症状を和らげる医療のことです。

緩和ケアは、がんと診断されてから、治療と並行して行われます。また、平成21年度から、緩和ケア認定看護師という緩和ケア専属の看護師を配置し、医師や薬剤師、栄養士など、専門のメンバーがチームを組んで患者さんをケアします。チームの構成は次の通りです。

(緩和ケアチームメンバー)

- ・主治医 ・病棟看護師
- ・からだのつらさを緩和する医師
- ・こころのつらさを緩和する医師
- ・がん患者さんへの看護が専門の看護師
- ・薬の説明や飲み方の工夫をする薬剤師
- ・好みに合った食事の工夫をする栄養士
- ・在宅療養や往診できる医師等の手配、医療費や制度についての相談を担当する医療ソーシャルワーカー
- ・退院後の生活を考えてリハビリを行う理学療法士

このメンバーで定期的集まってよりよい医療の提供を協議しており、患者さんのつらさを改善するために全力で頑張っています。緩和ケアチーム診療希望および御質問は主治医、担当看護師にお申し出ください。

ご相談はこちらへ♪

1階 地域医療連携室

2階 ペインクリニック・
緩和ケア内科





お知らせ掲示板



がんについて、一人で悩まれていますか。

がんについて、悩みがあるけれど…相談したいけれど…どこにいけばいいの？何を相談すればいいの？と一人で考えていませんか？

このような相談を受けるために、**がん相談支援センター**を設置しております。ここでは、がんに関する様々な悩みについて相談をお受けします。もちろん、相談内容については、秘密を厳守いたします。気兼ねなくお越しください。当センターは、1階地域医療連携室にあります。

また、他にもがん患者さんとご家族が心の悩みや体験等を語り合うために設置した、**患者サロン**を開催しております。毎月第3木曜日の13:30から開催が原則です。予約不要で、院外参加も可能ですので、ぜひご参加ください。

診断結果がよくわからなかったこと、ありますか。

当院では、他院で治療を受けていて、自分の病状や治療方針について当院の医師に意見を求めたい場合に活用する「セカンド・オピニオン制度」を実施しております。医師との面談は予約制ですが、申し込みや相談は地域医療連携室で受け付けておりますので、お悩みの場合はいつでもご相談ください。

受付時間：

月～金曜日(8時30分～17時)
(お申込み受付後、相談日時を決定します。)

医師との面談時間：30分程度

面談料金：1回10,500円

相談の際には、主治医からの当院への紹介状と検査データを、お持ちいただきます。後日、担当医師から相談者と主治医に結果を報告します。

<気になられた方はお気軽にご連絡ください>

1階 地域医療連携室



急募！

広報誌に登場する柴犬(オス、1歳、好奇心旺盛)の名前を募集します！
名前の案は患者アンケート箱にいれてください☆

病院の理念

いかなる時も優しさをモットーとして、市民の健康を守るため、地域と密接な連携のもと良質で安全な医療を提供します。

病院の基本方針

- 1 病気を治すために必要な最新で正しい知識・技術の習得に努めます。キーワード：科学的、理論的、EBM、正確、安全性、高度医療
- 2 患者さんとその周囲の人々を癒す気持ちを持ち続けます。キーワード：人間性、哲学、宗教心、暖かさ、奉仕
- 3 地域医療支援病院として、病院内外の連携を密に地域で頼れる存在であり続けます。キーワード：協調性、チーム医療、連携、地域医療

患者の権利と責務

1.患者の権利

- (1) 全ての人にはその人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力のもとで、公平に良質な医療を受ける権利がある。
- (2) 医療を受けるに際しては、理解しやすい言葉や方法で、診療内容に対して十分な説明を受け、必要な場合には第三者の意見を聞くことができ、その上で治療方法などを自らの意思で選択する権利がある。
- (3) 自身の診療記録などの開示を求める権利がある。
- (4) 基本的人権とプライバシーが守られる権利がある。

2.患者の責務

- (1) 医療提供者に対し、求められる情報をできるだけ正確に提供する責任と義務がある。
- (2) 他の患者の医療に支障を与えないよう配慮する責任と義務がある。

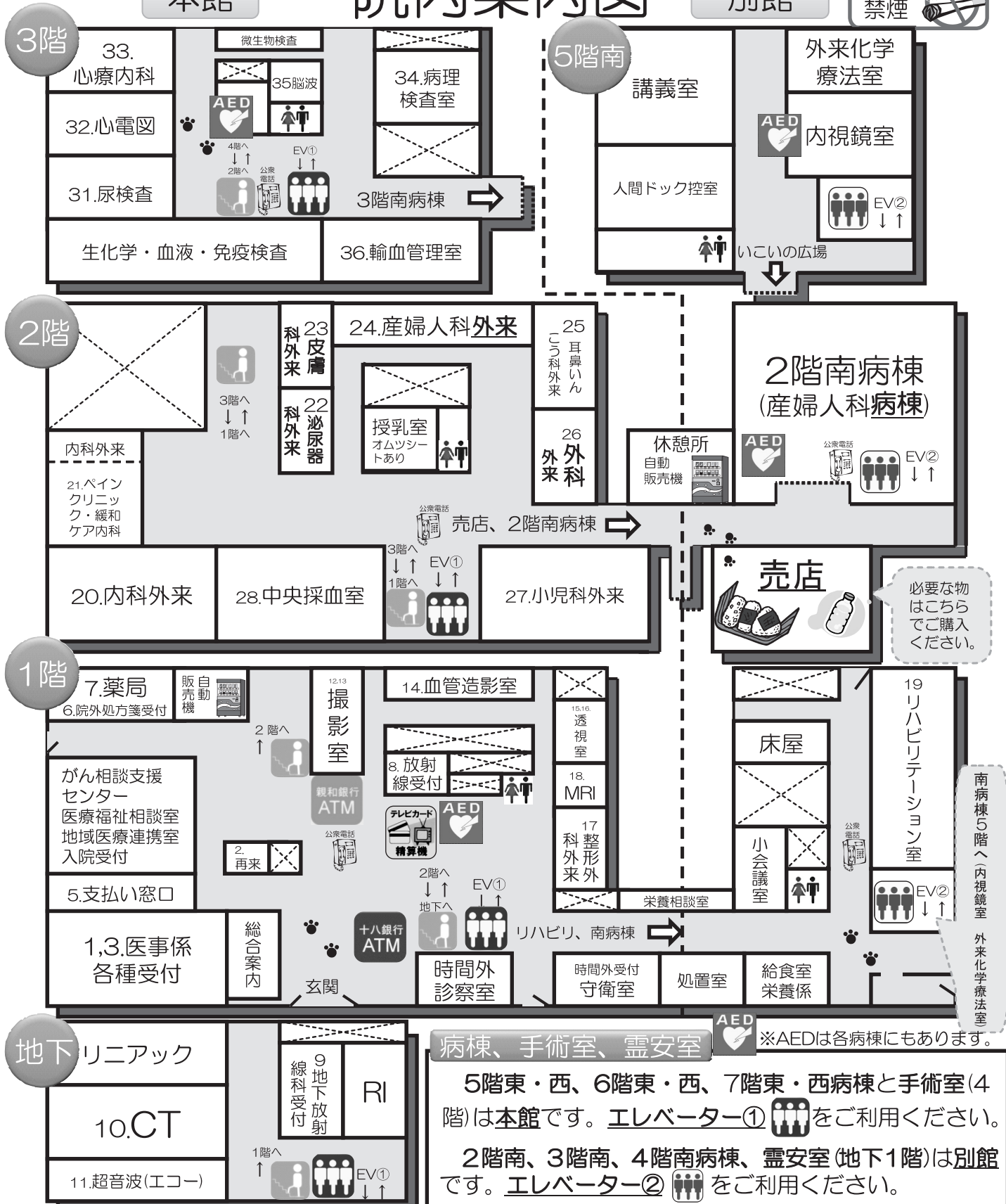


本館

院内案内図

別館

敷地内
禁煙



必要な物は
こちらで
ご購入
ください。

南病棟5階へ(内視鏡室
外来化学療法室)

病棟、手術室、霊安室 ※AEDは各病棟にもあります。

5階東・西、6階東・西、7階東・西病棟と手術室(4階)は本館です。エレベーター①をご利用ください。

2階南、3階南、4階南病棟、霊安室(地下1階)は別館です。エレベーター②をご利用ください。

<外来診療案内>

- 診療時間 午前8時45分～午後5時30分
- 受付時間 午前8時30分～午前11時
(ただし、救急患者及び予約患者を除く)
- 休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始
(ただし、救急患者を除く)

<面会時間>

- 一般病棟(小児科病棟(4階南)以外)
平日/午後 3時～午後 8時
休診日/午前 11時～午後 8時
- 小児科病棟(4階南)
全日/午後 3時～午後 7時

※携帯電話は指定の場所で他の方の迷惑にならないようご使用ください。



発行：長崎市立市民病院広報委員会
問合せ：医事情報課 095-822-3251(代表)